

表面粗さ測定

日時 2020年9月24日(木) 13:15~15:15

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
(多摩テクノプラザ)
東京都昭島市東町 3-6-1
JR 青梅線「西立川」駅下車(徒歩7分)

受講料 1,000円

講座内容・スケジュール

表面性状(表面粗さとうねり)は製品の静的特性(電氣的、熱的)、動的特性(摩耗、疲労)に影響を及ぼします。そのため、高精度・高機能なものづくりには、現場の加工者だけでなく設計者が表面性状を十分に理解しておくことが重要です。また最近では、さらに高精度なものづくりに対応するため、輪郭曲線方式よりも情報量が多い面領域の評価に対する相談が増えています。

本セミナーでは、これから表面性状を学ぼうとする方に表面性状の概要、規格の内容、図面の図示方法などを解説します。さらに、面領域の評価について最近の規格動向を交えながら解説します。

【新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願い】

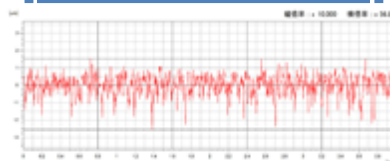
ご来場の際には必ずマスクの着用および弊センター備え付け消毒液で手指消毒のご協力をお願いいたします。



マスコットキャラクター チリン

定員

6名



時間	科目	講師
13:15~14:15	【講義】表面性状の基礎(概要、規格、図示方法)	東京都立産業技術研究センター 鈴木 悠矢 電子・機械グループ副主任研究員
14:15~15:15	【講義】面領域の表面性状の基礎	